

行く年来る年

学校長 狩野賢司

月日が経つのは早いと言いますが、今年も残すところあとわずかとなりました。皆様はこの1年、いかにお過ごしになられたでしょうか。皆様にとっても、子どもたちにとっても、この1年が充実した、実り多きものであったことを願うばかりです。

二学期も本日で終業式を迎えました。二学期は、運動会や全校遠足、きくまつりなど全校をあげた大きな行事がいくつもありました。そのような行事を迎えるにあたり、子どもたちは入念に準備したり、懸命に練習していました。そして当日は、みんなで力を合わせて支え合い、立派にこれらの行事を成し遂げていました。そんな姿を見る度に、子どもたちがどんどん成長していくことを実感しました。冬休みには、クリスマスや大晦日、お正月など、ご家族で過ごすイベントが多くあります。そのようなときに、一緒にこの1年を振り返って、その成長を喜び、誉めてあげていただければと思います。そして、次の1年に対する抱負を新たにしていきたいと思います。

二学期中には、壽谷教諭が産休に入ったり、和井内教諭が異動された他、内地留学中の三大寺教諭がお亡くなりになりました。このようなことにより、子どもたちも多かれ少なかれ動揺したところもあったかと思います。学校としましても、子どもたちに対してできる限りのサポートをしてまいりますが、ご家庭内でもお心配りをお願いいたします。

年が明ければ三学期です。1月24日（土）には、本校にて全国公開研究発表会を開催いたします。開催にあたりましては、多くの保護者の皆様にご支援、ご協力をいただくこととなりますが、どうぞよろしくお願いいたします。今回のタイトルは『グローバル社会に生きる力を育む』で、これまで本校で培ってきた異文化間教育カリキュラムを評価してその有効性を検討すること、及び小学校での英語教育の教科化に向けた取り組みについて発表いたします。国の間でのつきあい方がしばしばうまくいっていない昨今、このような教育によって、将来、お互いを理解し合える国同士のつきあい方を推進していける人材を育んでいきたいと考えております。

時節柄、風邪やインフルエンザが流行っておりますので、その予防を心がけていただきたいと思います。また、日が短くなり、日暮れが早くなっておりますので、早めの帰宅、そしてもし遅くなる時には人通りの多い、明るい通りを使って戻るようにご指導をお願いいたします。

この1年、学校の運営にご理解、ご協力いただきまして誠にありがとうございました。来る年がより良い年となりますよう、心より願っております。